



古橋 まどか 展 「ナンセンス、無体物、スト的状況」

Madoka Furuhashi 「Nonsense, Intagible, Striking situations」

会期：2019年7月1日(月)－7月30日(火) 9:00 - 17:00

会場：板室温泉大黒屋サロン ※展示は宿泊以外の方もご覧いただけます。

協力：YKG / Yutaka Kikutake Gallery

板室温泉大黒屋では、2019年7月1日(月)より7月30日(火)まで、古橋まどか展「ナンセンス、無体物、スト的状況」を開催いたします。

イギリス、ロンドンで建築と美術を学んだ古橋さんは、極めて日常に近い物に関するリサーチを基軸としたサイトスペシフィックな制作活動を展開してきました。

2015年にイタリア北部、ブレーシャの街外れにある広大な採石場を訪れたことを契機に、原料が製品となる製造の過程とその過程を生み出す労働の力、目に見えないエネルギーに対する興味、ものが成り立つ過程自体を空間に表出する試みを通して深化させてきました。

大黒屋での初個展となる本展では、イギリスのロンドン、イタリアのブレーシャ、インドネシアのジョグジャカルタ、メキシコのオアハカ、日本の瀬戸など、2013年以降から2019年まで、各土地で制作された作品群で構成した展示となります。

2018年から1年間滞在していたメキシコにて制作された映像作品や瀬戸で制作された最新作も含め、全21点を展示致します。古橋さんのこれまでの実践を時間の流れとともにご覧いただける貴重な機会となります。ぜひこの機会にご高覧ください。

是非、貴社・貴誌にてご紹介下さいますよう宜しくお願い致します。
ご質問等がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

古橋 まどか Madoka Furuhashi

1983 長野生まれ

2010 AA スクールオブアーキテクチャー インターメディアートスクール修了

2013 ロイヤル・カレッジ・オブ・アート美術修士課程修了

現在 同大学院芸術学科博士課程在籍中

主な展覧会歴

個展

2018 「Body Object Thing Matter」Yutaka Kikutake Gallery、東京

2017 「Raw Material, Goods and Human Body」iCAN, Yogyakarta ID、ジャカルタ

2015 「Il Quarto Stato」Kunsthalle Brixia、イタリア

2014 「Jali Wahlsten」Micawber Street London、イギリス

2014 「第8回 shiseido art egg 古橋まどか展 ‘木偶ノ坊節穴’」資生堂ギャラリー、東京

グループ展

2018 Narratives of exchange / exchange of narratives, Instituto Alumnos メキシコシティ

2017 Metamorphosis, 82 Bunka Foundation, 長野

2016 CCA / Center of Contemporary Art Kitakyushu, 福岡

2013 「RCA Secret」Dyson Building, Royal College of Art, ロンドン

「Splinter Photography Fair」Michael Hoopen Gallery, ロンドン

「5 Under 30」Daniel Blau, ロンドン

2012 「Work in Progress Show」Royal College of Art, ロンドン

2011 「Footprints Across Fresh Snow」Wimbledon Space, ロンドン

2010 「Scape」Royal Geographical Society, ロンドン

その他グループ展、海外滞在制作活動多数

